

初めてのワークショップ 山崎昌子



新日美展の会場内で初のワークショップを開催する事になり工芸でという事になりました。

正直、今言えば他人事のようにきいておりました私にとって思いがけず、時間のない中でさて何をやるか、どうしようものが作れるか、考えて、考えていろいろやってみました。

水も使えない、染料も使えない工具も使えない、大きい音も出せないというから作って楽しく、また初めての人も作れるものと思うと何が良かったのか。本当に悩みました。いくつか考えた後に水を使ってもよいと許可をいただきゴード(山羊)という革で予め作っておいた土台を浮き彫りにする処方でトレーにするのは、どうか、と思いつきました。

この革ならやわらかいし用意した土台が革の表面に浮き上がらすことができるかと考えたのです。富岡さんと相談して土台にするものは五パターン程つくりました。作る工程を写真にとりポスター作りと言う具合。でも今度は人が集まってくるか？時間内に出来上がるか？心配は尽きませんでした。二十人限定が二十四人の方が参加してくださり参加された方々から楽しかったといっていました。

ポスター作りから人集めまでを富岡さんがやってくれましたので工芸部二人の二人三脚でした。代表の奥様はじめ会員のご参加にも改めてお礼申し上げます。

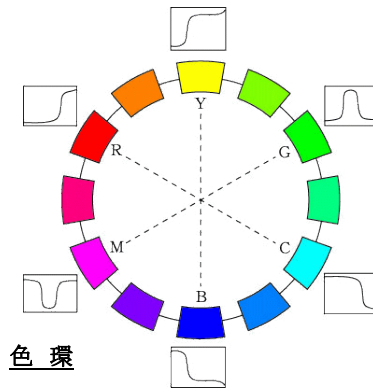


「色彩についての講座」

土屋 政夫

第三回 ■色彩の基本(色の三要素)

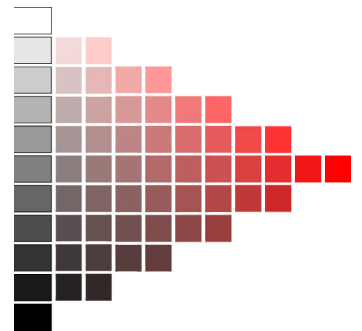
色相・明度・彩度これが色の三要素です。ご存知の通り、色の種類、明るさ・鮮やかさです。左図は光と色材の三原色とそれぞれの中間の十二色を環にしたものです。



色相間の関係を知るのに便利です。180°の関係にあるのが補色(いわゆる反対色)です。

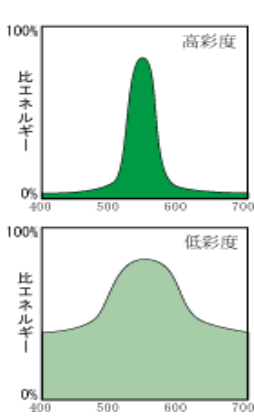
この色相の環で、貴方が使用している絵の具がどの辺りと同じ色相か調べておくべきです。色の調和は二色の角度で左右されますから、調和する絵の具を見つめる目安になります。また混色の際に変動する色相・明度・彩度がどの程度変化するかを予測しやすくなります。色相は感情を表現するのに重要です。暖色系、寒色系、中間色を把握しておきましょう。

有彩色、無彩色どちらも明度が当然あります。目は色相の変化より明度の変化に敏感です。色相を余り気にするより明度に気を付け描いて下さい。次の図は特定の色相の明度と彩度の変化を示したもので、多様な色調が表現できます。



赤の単一色相。縦軸に明度変化、横軸に彩度変化を図にしたものです。

彩度が高いと言うことは特定の波長域が強かつ狭く、他の波長域が弱い無彩色です。色を混ぜると彩度は落ちる一方です。彩度の高い色を求める場合は混色では難しいので、それなりの絵の具に頼るしかありません。左図は、色相は同じグリーンだが彩度は異なる。



今回は■配色についてお話しします。

雑感 公募展では普通作品を審査し賞をつけて展示するが、その中で何故この作品に賞がついて無いかという質問を耳にする。種々の事情でそうした事態が発生するのはやむを得ないことで、その理由をいちいち表示すると展示が繁雑になり展覧会の品位を損ねる。世に無冠の帝王という言葉があるが平然としたさまは気分がいいものである。逆にそれほどの事もないのに冠がついていると滑稽な場合もある。思うに、いい展覧会とは無印のいい作品が沢山あることではないか。(おたか)

スケッチ会の実施報告と次回予定 事業部 一柳 幸

2016-7-21(木) 上野不忍池 蓮の花
本日、天候不良で降水確率50%を超えているのでスケッチ中止はやむをえまい。それでも雨の中の蓮の花がどんな具合かと見たくなくて出かけてみた。残念ながら蓮の花は盛りを過ぎたように萎れたものが多く、美しい姿を見ることは出来なかった。雨に煙るような対岸の風景は晴れた日には見られない風情があるのが救いだった。手前の大きな蓮の葉に雨水がたまり玉のように光っているのも面白い。筆を走らせることは出来なかったが記憶にとどめることにした。弁天様にお礼を言って立ち去ることにした。
2016-8-18(木) 夜景数寄屋橋付近
メンデルスゾーンの作曲に「真夏の夜の夢」という曲がある。スケッチも夏の暑い日中

を避けて夜を狙うのもいいかもしれない。昔から画家は夜景の良さも見逃さなかった。広重しかり 清親しかり ゴッホもまたという訳で、今回は数寄屋橋を狙ってみた。しかし乍らこの日猛烈な夕立ちで画帳に一筆も置く余裕がなかった。無念の思いで暑気払いへと席を移した。まさしく「真夏の夜の夢」のひとつまでである。
2016-9-9(木) 芝離宮庭園
朝のうちの雨は9時ごろ上がり、10時にはスケッチのできる天候になったのは幸いだった。此の庭園の規模はあまり大きくないがまとまったいい庭だ。紀州徳川邸から有栖川宮の所有になったところだそう。本日強い日射しがなく格好のスケッチ日和になった。

午後筆をおいてから大門「更科」で蕎麦を「さかな」に七人の侍たち、絵画談議に花が咲いたという次第。

- 次回予定
当日朝7時の天気予報で降水確率50%を超える場合中止します。
○2016-10-20(木) 六義園
六義園正門前10時集合。JR山手線、地下鉄南北線「駒込」駅出口から南へ徒歩7分ぐらいに正門あり
○2016-11-26(土) 東大三四郎池
東大赤門前10時集合
連絡先:一柳 幸 電話 03-3712-9627